

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs への取組状況

目標SDGs	重要課題	取組項目	取組内容
    	働きやすい職場づくり	働き方改革の推進	在宅勤務制度の導入
	ジェンダー平等		フレックスタイム制度の導入、残業削減
	健康維持増進		出社を前提としない働き方（勤務）、直行直帰の推奨
	教育		インターバル制（勤務と勤務の間は、最低8時間以上とする）導入
			有給休暇の取得率向上
			働き方可視化システム導入
			人権宣言制定
			働きやすい職場環境認証 オフィスのフリーアドレス制の導入 パート従業員の短時間雇用の促進
			埼玉県SDGs推進企業を取得（グループの運送会社）
	女性活躍推進	女性活躍推進	育児、介護休暇の改善（対象年齢引上げ、介護休暇の有給化等）
			女性管理職の計画的登用
			不妊治療休暇の導入
			社内文書の表現のジェンダー対応
			女性ドライバーの積極的採用（グループの運送会社）
	契約社員・正社員転換制度		パートから契約社員 契約社員から正社員へ転換する制度
	高齢者雇用		有期雇用パートに定年なし 社員の定年延長（60歳定年から65歳定年へ）
	障害者支援		積極的な障害者雇用の促進 障害者就労支援事業所との連携 2024年パラリンピックを卓球で目指す社員をサポート
	生活支援		男性育児休暇の取得率向上 子育て支援制度の見直し 出産祝い金の増額



		ハラスメント防止対策	規程の新設、ポスターによる周知、研修
		通信教育制度	通信教育の推奨と費用補助制度で、社員のスキルアップをサポート
		資格取得支援制度	事業に関連する資格取得費用を補助する制度
		健康サポート	<p>ウェルネスサーベイ、ストレスチェックの導入</p> <p>卒煙支援制度の推進 就業時間内禁煙を導入</p> <p>姿勢矯正や頭痛、肩こりに効果があるスタンディングデスクの導入</p> <p>社内の健康イベントの開催や社外の健康イベント参加への助成制度 健康体操導入を検討</p> <p>健康診断受診率（1次、2次）100%を推進</p> <p>体組成計の配布</p> <p>健康相談窓口設置</p> <p>その他の健康増進策推進（保健師の採用、インフルエンザ予防接種の集団接種実施や接種費用の全額補助 など）</p>
		安全・安心な労働環境の整備	<p>グループの運送会社がGマーク(安全性優良事業所)とホワイト経営認証(運転者職場環境良好度認証)を取得</p> <p>安全・安心を重視した物流施設の設計</p> <p>ロボットを活用した危険労働・過重労働の回避</p>
		ウェルネス経営宣言	<p>従業員の健康増進、健康に貢献する商品の開発や普及に尽力し、ピップグループを挙げてウェルネス経営に取り組むことを内外に宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康経営優良法人2022（大規模法人部門）の認定 フジモトHD株式会社、ピップ株式会社（2年連続2回目） 健康経営優良法人2022（中規模法人部門）の認定 ワダカルシウム製薬株式会社（3年連続3回目） <p>※2022年度は健康経営優良法人2022「ブライト500」が認定される</p>
	<p>価値創造</p> <p>社会課題の解決</p>	健康、衛生に役立つ商品開発	エレキパン、スリムウォークや医薬品、健康食品等の製造販売を行い、人々の健康で快適な暮らしをサポート
		少子化対策や女性の健康支援活動	<p>赤ちゃんに出会いたいと思う人々に向けた、店舗での『妊活コーナー』の提案を推進。『妊活の必要性』について有名雑誌との取組で啓蒙。子育て祈願神社とのコラボなど、『妊活プロジェクト』を推進</p> <p>『プレコンセプションケア』の推進。将来の妊娠を考えながら、自分たちの生活や、健康に向き合うことを商品を通じて支援</p> <p>温活商品：葛湯、しょうが湯、腹巻</p> <p>妊娠準備サプリ：葉酸、カルシウム、妊娠判定薬、排卵日検査薬</p> <p>更年期世代、閉経後の女性の健康増進に着目した製品開発、販売を通じた支援</p>
	地球環境の保護	原材料・製品パッケージの改善	バイオマスPET、植物インク等環境に配慮した原材料の採用。パッケージ形状を変更させることによりプラスチック使用量を50%以上削減。再生材料(プラスチック、磁性体)を使用した製品の生産を検討
		返品と廃棄ロス削減への取組	毎年、返品や廃棄品の削減目標を掲げて『ロス』削減取組 荷造り段ボールのリサイクル
		ISO 13485を取得維持	医療機器品質の安全性を確保するための国際基準
		グリーン経営認証の取得	エコ運転の推進、低公害への取組（グループの運送会社が取得）
		健康増進機器の認定の活用	安全、安心な家庭用健康機器を提供するため取得を目指します
		自然エネルギーの活用	物流センターに太陽光発電設備を設置



			LED化の推進
			クールビズの推進
			大型ファン空調を導入し、空調のエネルギー消費を抑制
		省エネへの取組	営業車として電気自動車を導入
			コピー機やパソコン印刷の枚数削減を推進
			社内文書のペーパーレス化を推進
			荷合わせ配送により省エネルギーの物流を実現
3 3 3 すべての人に 健康と福祉を	4 4 4 質の高い教育を みんなに	地域貢献	地域支援活動
5 5 5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 8 8 働きがいも 経済成長も	社会貢献	車いす寄贈活動
9 9 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	10 10 10 人や国の不平等 をなくそう		子どもへのワクチン支援活動
16 16 16 平和と公正を すべての人に	17 17 17 パートナーシップで 目標を達成しよう		救命・救急の取組
			災害被災地支援
			比布町との『PIP相互応援大使活動』を実施
			2005年より延べ660台以上の車椅子を各地の社会福祉協議会へ寄贈
			社内で飲用されたペットボトルのキャップの売却益によりワクチン提供
			ファーストエイド (F+A) キット (救急箱) を社用車に搭載し、緊急時に 応急手当を手助けする
			全事業所にAEDを設置し、社内外の救命に向けた取組
			避難設備の改善(緊急時避難救助袋など)
			自然災害により甚大な被害を受けた地域に対する復興支援 緊急災害対応アライアンス「SEMA」に加盟

* 個々の取組内容は、グループ全体での取り組みと、グループの特定の部署等での取り組みを含んでいます。